

美点凝視

第 16 号
H24. 1
狭山台小学校
学校だより

「まとめ」の三学期

各御家庭では、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、大震災により、当たり前のように行われていた通常の生活が、いかに大切なもののかを実感させられる一年でした。子どもたちも安全で快適な生活の危うさを身をもって体験したのではないかと思います。そのことが、子どもたちにとってプ

ラスに働いてほしいと考えています。

世界からは、困難に直面してもじっと耐え、冷静に行動した日本人に対する称賛の声が上がっています。この日本人の心を子どもたちに伝えていくのが大人の務めです。家庭・地域・学校で手を携えて誇りを持てる日本人を育てていきましょう。

さて、三学期は一年間のまとめの学期です。この一年間で何ができて、何ができていないのかをしつかりと見極め、次の課題を見つけていければと考えています。

1 月行事予定

日	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	日	元日	17	火	体育朝会
2	月		18	水	
3	火		19	木	児童朝会（給食委員会）、クラブ
4	水		20	金	幼保小連絡会議
5	木		21	土	市内書初め展（入間川中）
6	金		22	日	
7	土	狭山市P連新年のつどい	23	月	
8	日		24	火	音楽朝会
9	月	成人の日	25	水	補習タイム
10	火	特短4、始業式、一斉下校	26	木	全校除草、クラブ
11	水	給食開始、平日日課	27	金	けやき学級（4時間）
12	木	心豊かな日、発育測定1～3年、委員会	28	土	
13	金	読み聞かせ、発育測定4～6年	29	日	
14	土	学校開、子ども安全教室10:40、校書初め展	30	月	
15	日		31	火	お話朝会
16	月	書初め選手練習（16日～19日）	1	水	

学校教育目標の「やさしく」では、あいさつの励行や人の心を思いやることの大切さを指導しました。

「かしこく」では、基礎的・基本的な学習内容の定着と自分の考えを文や言葉で表現することを中心に指導しました。

「たくましく」では、体力の向上や最後まであきらめない気持ちの大切さを指導しました。

それぞれの目標が子どもたちの成長段階に応じて達成されたかどうかを保護者の目、地域の目、教師の目で検証できればと考えています。お気づきの点がありましたら、学校に声をかけていただければ幸いです。本年度も残りわずかとなりました。今後とも皆様の変わらぬ御理解と御協力をお願いいたします。

年末に考えたこと？

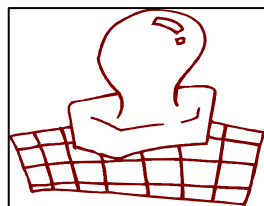
昨年の年末も恒例の大掃除をしました。私は、家の外回りを息子と一緒に掃除をし、神棚に供える飾りづくりやしめ縄づくりをしました。

妻は、家の中の掃除とおせち料理づくりです。

何故か、いつもより仕事が早く、片付き、大晦日は例年になく、ゆつくりと過ごすことができました。

年末の恒例行事ですが、考えてみれば、おせち料理は売っているし、しめ縄もホームセンターで売っています。苦勞することはないじゃないかと考えてしまいます。

しかし、これが我が家の伝統と考えると、樂ができるからと止めてしまおうのはどうか。



ありがとうございました！

十二月二十九日から一月三日の六日間は、学校職員も休日となり、学校に誰もいない状態になります。従って、校門も閉めています。

すると、子どもたちは自転車で学校に遊びに来た時、自転車を車道に置いたまま、校庭に入って遊ぶことになります。

近所の方から自転車が車道に出ていて危ないとの指摘を受けました。

そこで、昨年度は、PTA会長であった長尾さんに朝、鍵を開け、夕方鍵を閉めてもらい、自転車を持入れられるようにしてもらいました。

一人の方をお願いするのは大きな負担になるので、今年度はどうしようと考えていたところ、おやじの会が協力してくれることになりました。本当に助かりました。

今は生活が便利になり、その便利さの中で樂をすることが普通の生活になってきています。その流れに、乗るか、逆らうか、考えどころです。どう考えますか？

よろしく願います

三年二組を担任していた大石教諭が、産休に入り、片山美菜教諭が着任しました。大学を卒業して間もなく、若さとやる気にあふれています。

三年二組を辻教諭と共に担当します。そのほか、三年生、五年生の授業などを担当します。

よろしく願います。